



## 外国出張報告書

平成 28 年 1 月 12 日

1. 出張国名        ガーナ
2. 出張月         平成 27 年 10 月
3. 出張目的        アフリカ稲作振興にかかわる共同研究推進：B

#### 4. 成果の概要

アフリカ稲作振興プロジェクトに関係する共同研究推進のため、ガーナ国アクラ市においてワークショップ『Workshop on collaborative research activities of JIRCAS project "Development of rice production technologies in Africa"』を開催するとともに、同時期に開催された農水省補助金による調査のテクニカルコミッティーに出席した。ワークショップでは、プロジェクトの課題毎に JIRCAS 研究者及び国内外の共同研究者による成果の発表と質疑応答を行った。今中期計画における研究活動を総括する良い機会となった。テクニカルコミッティーでは、補助金調査によるため池を利用した補助灌漑に関する試験の進捗状況報告と、今後の方針についての意見交換が行われた。ガーナ国側の希望を聞く良い機会となった。

北部州タマレの補助金調査での実証試験圃場では、収穫時期を推定すると共に異株の混入程度を調査した。早生品種は登熟期に入っており、月末には収穫可能と思われた。

アシャンティ州クマシでは低コスト水利施設開発用実験圃場を訪問して試験の様子を観察すると共に、補助金調査に係る Kwame Nkrumah University of Science & Technology (KNUST) との打ち合わせおよびアシャンティ州実証調査候補サイト調査に同行し、進捗と今後の方針を確認した。